

GUMMETAL ワイヤーを使用した

咬合平面の制御

および

矢状面不正咬合の治療

～ En Bloc を用いた歯列の一括移動～



日本歯科医師会
生涯研修事業認定研修会



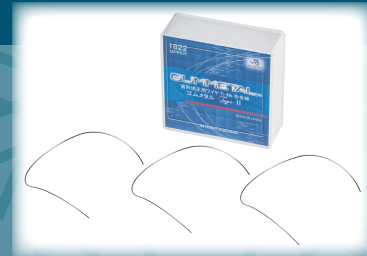
JM ORTHO

2026 **11/5** (木)

10:00-17:00

言語：英語
日本語同時通訳

矢状面不正咬合の臨床例において、垂直的コントロールは長らく見過ごされてきた。クラスⅡおよびクラスⅢの不正咬合において後方歯列の咬合平面を制御することは、臨床医が下顎の適応と位置づけに影響を与えることを可能にする。日本の豊田中央研究所が開発した、独自の特性と物理的性質を持つ新しい矯正用ワイヤー「GUMMETAL」の使用により、後方歯列の3次元制御が可能となり、ワイヤーの使用本数が大幅に簡素化・削減された。故・長谷川信先生が先駆けて提唱した「En bloc (アン・ブロック) - 歯列の一括移動」法の価値が、臨床現場で再認識されつつある。本講演では、GUMMETAL ワイヤーを用いたその実践的な応用法について、具体的な症例を交えながら学ぶ機会を提供する。



医療機器認証番号：222AKBZX00025000 管理

定員

40名

(定員になり次第、締め切らせていただきます) (10%対象：45,455円 / 消費税 4,545円)

受講費

¥50,000

会場

株式会社 JM Ortho セミナールーム

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 2-2 御茶ノ水杏雲ビル 14F



提供：Dr. Bilal Koleilat / 治療期間：1年6か月

セミナー概要

- ・後方歯群咬合平面の重要性と定義
- ・矢状面不正咬合の病因における咬合平面の関係
- ・GUMMETAL ワイヤー：特性と物理的性質
- ・臨床症例：Ⅰ級 / Ⅱ級 / Ⅲ級
- ・実践的ワイヤーベンディングデモ (Type1 & Type2)

講師

Dr. Bilal Koleilat (ビラル コレイラット先生)
DDS, MSc

主な経歴・実績

1993年 Saint Joseph 大学 DDS 取得
1996年 University of Kuopio (フィンランド) MSc 矯正学 取得
2001年 Indiana 大学 舌側矯正修了証
2002年～ Lebanese University 助教授として在職
2008年～ Absoanchor マイクロインプラントシステム 国際講演者
2009年 矯正科大学院プログラムディレクター (～2010年)
2011年 第4回 AMIA 会議共催者 (バイルート)



講師紹介

Lebanese University 歯学部矯正学助教授 (2002年～)。ローフォース、セルフライゲーションブラケット、マイクロインプラント矯正を専門とし、25カ国以上で講演・ワークショップを実施。国際的な学術誌に数多くの症例報告を公表。レバノン歯科医師会、レバノン矯正歯科学会、エミレーツ医師会、および欧州舌側矯正歯科学会の会員。レバノンのバイルートとアラブ首長国連邦 (UAE) において矯正専門診療所を運営。

お申込み・お支払い

●お申込みは Web サイトから

弊社ホームページ内にあるセミナー案内ページから必要事項を記入し、お申し込みください。

●お支払い

クレジットカードによる一括払いのみとなります。ご了承ください。
ご利用可能なクレジットカードは、VISA、Master、JCB、AMEX、Diners です。

◆主催 / お問い合わせ 株式会社 JM Ortho

株式会社 JM Ortho

🔍 検索

セミナー案内
はこちら！

<https://www.jmortho.co.jp/>

★スマートフォンからもお申込みいただけます。

お申込み締切 2026年10月29日 (木)

定員に達した時点で受付終了となりますのでご了承ください。

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 2-2 御茶ノ水杏雲ビル 14F
TEL:03-5281-4711 (平日 10:00～16:00) FAX:03-5281-4716

